

2011年度日本代表選手選考基本方針

本連盟はロンドンオリンピックの国際選考会の開催年である本年、国際競技力の強化を最重要課題と位置づけ2012年ロンドンオリンピックへの出場およびメダル獲得に資するために日本代表選手の選考について以下のとおり基本方針とします。

カヌースプリント（すべてオリンピック種目を対象とする）

I 国際大会における競技成績によるもの

1. 2010年世界選手権大会にて8位以内に入賞した選手を日本代表選手として内定する
2. 第16回アジア競技大会にて1位となった選手を日本代表選手として内定する
内定を得た選手も海外派遣選手第2次選考会および最終選考会に出場することができる。

II 海外派遣選手選考会における競技成績によるもの

- ・ 平成22年度日本カヌースプリント選手権大会（海外派遣選手第1次選考会）に出場していること
 - ・ 海外派遣選手第1次選考会でA決勝に進出した選手およびチームに海外派遣選手第2次選考会における出場組み合わせにおいてシード権を与える
 - ・ 海外派遣選手第2次選考会でA決勝（ただしシングル種目はB決勝まで）に出場した選手およびチームに海外派遣選手最終選考会の当該種目への出場権を与える。
なお、チームボートにおける第二次選考会と最終選考会における選手の変更は認めない。
1. 日本代表選手は、海外派遣選手最終選考会でシングル、ペア、フォアの各種目において第1位となったクルーを対象として本連盟が示す基準タイムを勘案して選考委員会において選考する。
なお、種目ごとに選手は選考されるが、必ずしも当該種目から国際大会に出場することを意味するものではなく日本代表チームを構成することを意味する。